

米国 ABC 戦略ファンド (1倍コース/3倍コース/5倍コース)

運用報告書(全体版)

第1期

(決算日 2021年4月5日)

(作成対象期間 2020年10月5日~2021年4月5日)

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、連動債券への投資を通じて、米国の株式、リートおよび債券ならびに金に投資し、(1倍コース) 安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を(3倍コース 5倍コース) 信託財産の成長をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先(コールセンター)
TEL 0120-106212
(営業日の9:00~17:00)
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

<3429>
<3430>
<3431>

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/資産複合	
信託期間	約5年間(2020年10月5日~2025年10月3日)	
運用方針	1倍コース	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざして運用を行ないます。
	3倍コース 5倍コース	信託財産の成長をめざして運用を行ないます。
主要投資対象	米国の株式、リートおよび債券ならびに金の値動きを享受する債券(円建)	
株式組入制限	無制限	
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益(評価益を含みます。)等とし、原則として、基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には、分配を行なわないことがあります。	

1倍コース

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率		
	円	円	%	%	百万円
1 期末 (2021年 4 月 5 日)	10,391	150	5.4	99.1	52

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

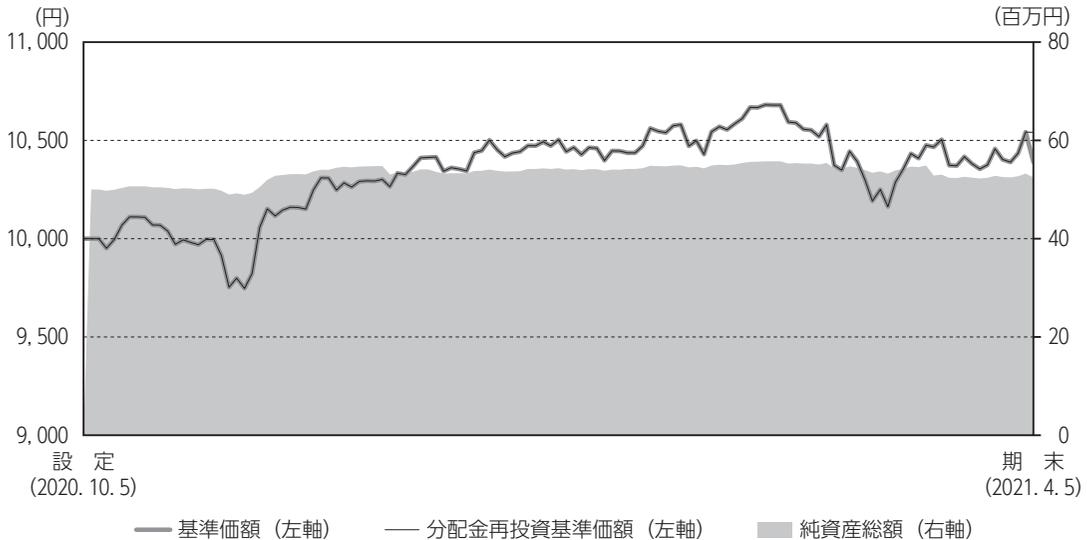
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

設定時：10,000円

期末：10,391円（分配金150円）

騰落率：5.4%（分配金込み）

■ 基準価額の主な変動要因

ジェー・ピー・モルガン・チェース・バンク・エヌ・エイが発行する連動債券（円建て）を通じて、実質的に米国の株式、リートおよび債券（米国の債券とは、米国国債、米国投資適格社債、米国ハイイールド債券、米ドル建新興国債券等をいいます。）ならびに金に投資を行った結果、主に米国株式およびリート市場が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

米国 ABC 戦略ファンド（1倍コース）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率 組 入 比
	円	騰 落 率 %	
(期首)2020年10月5日	10,000	—	—
10月末	9,799	△ 2.0	99.6
11月末	10,301	3.0	96.1
12月末	10,472	4.7	98.9
2021年1月末	10,498	5.0	98.4
2月末	10,373	3.7	99.8
3月末	10,389	3.9	99.7
(期末)2021年4月5日	10,541	5.4	99.1

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020.10.5～2021.4.5）

■米国株式、米国リート、米国債券および金市況

米国の株式およびリート市場は上昇、債券市場は種別によってまちまち、金価格は下落する展開となりました。

米国株式市場は、当作成期首より、米国大統領選挙結果の不確実性から不安定な値動きとなりましたが、大統領選挙終了後は、選挙結果が明らかになったこと、新型コロナウイルスワクチンの普及、大型経済対策の成立を受けて、堅調な推移となりました。

米国リート市場は、米国大統領選挙前には不安定な値動きとなったものの、当作成期を通して見るとワクチンの普及や大型経済対策の成立を受けた景気回復期待の高まりから、堅調な推移となりました。

米国債券市場は、景気回復期待の高まりからハイイールド債券が堅調な推移となった一方、米国金利が急騰したことで、米国国債や米国投資適格社債は下落しました。米ドル建新興国債券はワクチンの普及や大型経済対策の成立などからスプレッド（国債に対する上乗せ金利）が縮小したものの、金利上昇が重しとなり、当作成期を通して見るとおおむね横ばいとなりました。

金価格は、景気回復期待の高まりから米国金利が急騰したことによって下落しました。

ポートフォリオについて

（2020.10.5～2021.4.5）

原則として、Daiwa US ABC Strategy Index の値動きに100%程度連動（連動割合については、原則日次でリバランスされます。）するジェー・ピー・モルガン・チェース・バンク・エヌ・エイが発行する連動債券（円建て）への投資割合を高位に維持しました。

※ Daiwa US ABC Strategy Index は、景気サイクルの局面判断によって米国の株式、リートおよび債券ならびに金の配分比率を調整し、市場リスクが急激に高まった場合には、資産配分比率を切替える指数です。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2020年10月5日 ～2021年4月5日	
当期分配金（税込み）	（円）	150
対基準価額比率	（％）	1.42
当期の収益	（円）	150
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	390

（注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。

（注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。

（注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0.00円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 517.12
(c) 収益調整金	23.81
(d) 分配準備積立金	0.00
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	540.94
(f) 分配金	150.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	390.94

（注）✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

ジェー・ピー・モルガン・チェース・バンク・エヌ・エイが発行する連動債券（円建て）への投資割合を高位に維持し、実質的に米国の株式、リートおよび債券ならびに金に投資を行い、安定した収益の確保と信託財産の着実な成長をめざします。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 10. 5～2021. 4. 5)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	64円	0.620%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は10,337円です。
（投 信 会 社）	(23)	(0.221)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
（販 売 会 社）	(40)	(0.386)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受 託 会 社）	(1)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	2	0.018	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
（保 管 費 用）	(1)	(0.014)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監 査 費 用）	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（そ の 他）	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	66	0.638	

(注1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

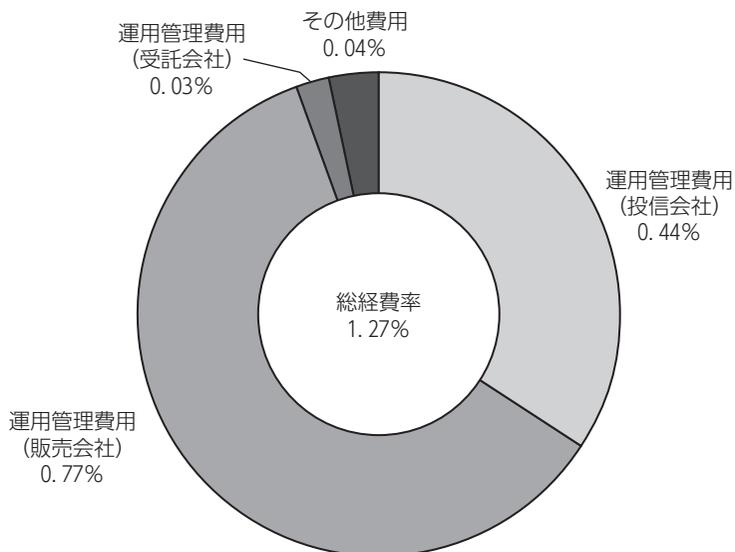
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.27%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況

公 社 債

(2020年10月5日から2021年4月5日まで)

		買 付 額	売 付 額
国 内	社債券	千円 53,095	千円 4,191 (—)

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
 (注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

公 社 債

(2020年10月5日から2021年4月5日まで)

当		期	
買	付	売	付
銘	柄	銘	柄
金 額		金 額	
JPMORGAN CHASE BANK NA 2025/10/3 (ユーロ円債)	千円 53,095	JPMORGAN CHASE BANK NA 2025/10/3 (ユーロ円債)	千円 4,191

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

設定時保有額	当作成期中 設定額	当作成期中 解約額	当作成期末 保有額	取引の理由
百万円 50	百万円 —	百万円 —	百万円 50	当初設定時における取得

- (注1) 金額は元本ベース。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

作 成 期	当				末		
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入 比	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
区 分	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
普通社債券	49,000	52,023	99.1	—	—	99.1	—

- (注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
 (注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

米国 ABC 戦略ファンド（1倍コース）

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区 分	当 期		末		
	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
普通社債券	JPMORGAN CHASE BANK NA	— %	49,000 千円	52,023 千円	2025/10/03

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年4月5日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	52,023	97.1
コール・ローン等、その他	1,544	2.9
投資信託財産総額	53,567	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年4月5日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	53,567,459円
コール・ローン等	1,544,159
公社債（評価額）	52,023,300
(B) 負債	1,088,757
未払収益分配金	757,575
未払信託報酬	329,051
その他未払費用	2,131
(C) 純資産総額（A－B）	52,478,702
元本	50,505,036
次期繰越損益金	1,973,666
(D) 受益権総口数	50,505,036口
1万口当り基準価額（C/D）	10,391円

* 期首における元本額は50,000,000円、当作成期間中における追加設定元本額は4,919,531円、同解約元本額は4,414,495円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は10,391円です。

■損益の状況

当期 自 2020年10月5日 至 2021年4月5日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 725円
受取利息	65
支払利息	△ 790
(B) 有価証券売買損益	2,950,281
売買益	3,124,229
売買損	△ 173,948
(C) 信託報酬等	△ 338,532
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	2,611,024
(E) 追加信託差損益金	120,217
（配当等相当額）	（△） 62
（売買損益相当額）	（） 120,279
(F) 合計（D＋E）	2,731,241
(G) 収益分配金	△ 757,575
次期繰越損益金（F＋G）	1,973,666
追加信託差損益金	120,217
（配当等相当額）	（△） 62
（売買損益相当額）	（） 120,279
分配準備積立金	1,854,174
繰越損益金	△ 725

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	2,611,749
(c) 収益調整金	120,279
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	2,732,028
(f) 分配金	757,575
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	1,974,453
(h) 受益権総口数	50,505,036口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	150円

- 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

3倍コース

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分 配 金	期 騰 落 中 率		
	円	円	%	%	百万円
1 期末 (2021年 4月 5日)	11,176	550	17.3	99.6	68

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

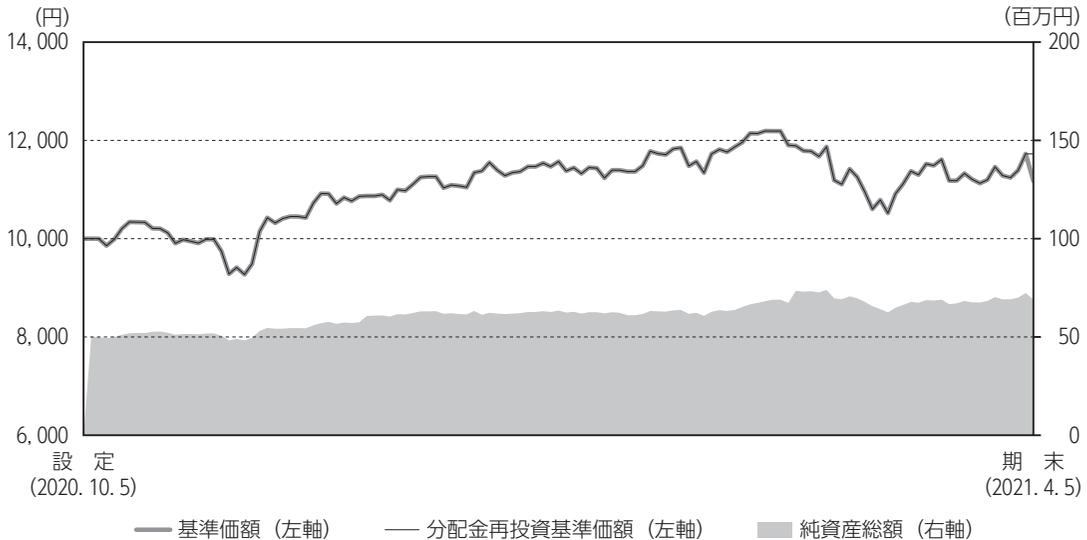
(注2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります (分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

設定時：10,000円

期末：11,176円 (分配金550円)

騰落率：17.3% (分配金込み)

■ 基準価額の主な変動要因

ジェー・ピー・モルガン・チェース・バンク・エヌ・エイが発行する連動債券 (円建て) を通じて、実質的に米国の株式、リートおよび債券 (米国の債券とは、米国国債、米国投資適格社債、米国ハイイールド債券、米ドル建新興国債券等をいいます。) ならびに金に投資を行った結果、主に米国株式およびリート市場が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

米国 ABC 戦略ファンド（3倍コース）

年 月 日	基 準 価 額		公 組 社 債 入 入 比 率
		騰 落 率	
(期首)2020年10月5日	円 10,000	% —	% —
10月末	9,415	△ 5.9	98.0
11月末	10,894	8.9	98.7
12月末	11,468	14.7	99.4
2021年1月末	11,570	15.7	99.2
2月末	11,190	11.9	98.7
3月末	11,243	12.4	98.4
(期末)2021年4月5日	11,726	17.3	99.6

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020. 10. 5 ~ 2021. 4. 5）

■ 米国株式、米国リート、米国債券および金市況

米国の株式およびリート市場は上昇、債券市場は種別によってまちまち、金価格は下落する展開となりました。

米国株式市場は、当作成期首より、米国大統領選挙結果の不確実性から不安定な値動きとなりましたが、大統領選挙終了後は、選挙結果が明らかになったこと、新型コロナウイルスワクチンの普及、大型経済対策の成立を受けて、堅調な推移となりました。

米国リート市場は、米国大統領選挙前には不安定な値動きとなったものの、当作成期を通して見るとワクチンの普及や大型経済対策の成立を受けた景気回復期待の高まりから、堅調な推移となりました。

米国債券市場は、景気回復期待の高まりからハイイールド債券が堅調な推移となった一方、米国金利が急騰したことで、米国国債や米国投資適格社債は下落しました。米ドル建新興国債券はワクチンの普及や大型経済対策の成立などからスプレッド（国債に対する上乗せ金利）が縮小したものの、金利上昇が重しとなり、当作成期を通して見るとおおむね横ばいとなりました。

金価格は、景気回復期待の高まりから米国金利が急騰したことによって下落しました。

ポートフォリオについて

（2020. 10. 5 ~ 2021. 4. 5）

原則として、Daiwa US ABC Strategy 3X Index の値動きに100%程度連動（連動割合については、原則日次でリバランスされます。）するジェー・ピー・モルガン・チェース・バンク・エヌ・エイが発行する連動債券（円建て）への投資割合を高位に維持しました。

※ Daiwa US ABC Strategy 3X Index は、景気サイクルの局面判断によって米国の株式、リートおよび債券ならびに金の配分比率を調整し、市場リスクが急激に高まった場合には、資産配分比率を切替える指数です。実質的に Daiwa US ABC Strategy Index のおおむね 3 倍相当額の投資を行います。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■ 分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2020年10月5日 ～2021年4月5日	
当期分配金（税込み）	(円)	550
対基準価額比率	(%)	4.69
当期の収益	(円)	550
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,176

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

■ 収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0.00円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 1,290.22
(c) 収益調整金	435.81
(d) 分配準備積立金	0.00
(e) 当期分配対象額 (a + b + c + d)	1,726.03
(f) 分配金	550.00
(g) 翌期繰越分配対象額 (e - f)	1,176.03

(注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

ジェー・ピー・モルガン・チェース・バンク・エヌ・エイが発行する連動債券（円建て）への投資割合を高位に維持し、実質的に米国の株式、リートおよび債券ならびに金に投資を行い、信託財産の成長をめざします。

1万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 10. 5~2021. 4. 5)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	69円	0.620%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11,054円です。
(投 信 会 社)	(24)	(0.221)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(43)	(0.386)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0.014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	3	0.028	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(3)	(0.024)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	72	0.648	

(注1) 当作成期中の費用(消費税のかかるものは消費税を含む)は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

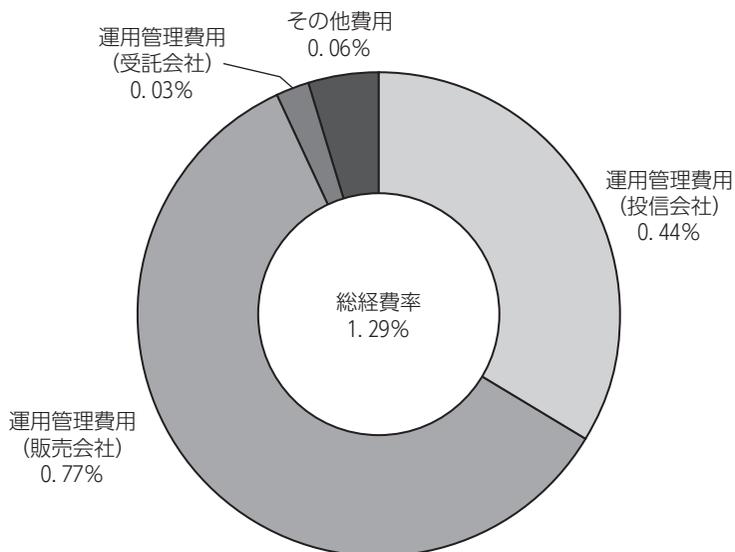
(注3) 各比率は1万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第3位未満を四捨五入してあります。

(注4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.29%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
公 社 債

(2020年10月5日から2021年4月5日まで)

		買 付 額	売 付 額
		千円	千円
国 内	社債券	68,350	8,895 (—)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
 (注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2020年10月5日から2021年4月5日まで)

当		期	
買 付		売 付	
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
		千円	千円
JPMORGAN CHASE BANK NA 2025/10/3 (ユーロ円債)	68,350	JPMORGAN CHASE BANK NA 2025/10/3 (ユーロ円債)	8,895

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

設定時保有額	当作成期中 設定額	当作成期中 解約額	当作成期末 保有額	取引の理由
百万円	百万円	百万円	百万円	
50	—	—	50	当初設定時における取得

(注1) 金額は元本ベース。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

作 成 期	当				期 末			
	区 分	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
		千円	千円	%	%	%	%	
	普通社債券	58,000	68,683	99.6	—	—	99.6	—

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
 (注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

米国 ABC 戦略ファンド（3倍コース）

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区 分	当 期 末 銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	末	
				評 価 額	償 還 年 月 日
普通社債券	JPMORGAN CHASE BANK NA	— %	58,000 千円	68,683 千円	2025/10/03

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年4月5日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	68,683	94.4
コール・ローン等、その他	4,084	5.6
投資信託財産総額	72,768	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年4月5日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	72,768,045円
コール・ローン等	4,084,445
公社債（評価額）	68,683,600
(B) 負債	3,778,431
未払収益分配金	3,395,202
未払解約金	841
未払信託報酬	379,933
その他未払費用	2,455
(C) 純資産総額（A－B）	68,989,614
元本	61,730,947
次期繰越損益金	7,258,667
(D) 受益権総口数	61,730,947口
1万口当り基準価額（C/D）	11,176円

* 期首における元本額は50,000,000円、当作成期間中における追加設定元本額は22,611,279円、同解約元本額は10,880,332円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,176円です。

■損益の状況

当期 自 2020年10月5日 至 2021年4月5日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 762円
受取利息	150
支払利息	△ 912
(B) 有価証券売買損益	8,361,927
売買益	9,319,307
売買損	△ 957,380
(C) 信託報酬等	△ 397,276
(D) 当期損益金（A＋B＋C）	7,963,889
(E) 追加信託差損益金	2,689,980
（配当等相当額）	（△ 317）
（売買損益相当額）	（ 2,690,297）
(F) 合計（D＋E）	10,653,869
(G) 収益分配金	△ 3,395,202
次期繰越損益金（F＋G）	7,258,667
追加信託差損益金	2,689,980
（配当等相当額）	（△ 317）
（売買損益相当額）	（ 2,690,297）
分配準備積立金	4,569,449
繰越損益金	△ 762

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	7,964,651
(c) 収益調整金	2,690,297
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額（a＋b＋c＋d）	10,654,948
(f) 分配金	3,395,202
(g) 翌期繰越分配対象額（e－f）	7,259,746
(h) 受益権総口数	61,730,947口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	550円

- 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

5倍コース

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額 (分配落)	税 込 騰 落 中 率			公 社 債 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	騰 落		
	円	円	円	%	%	百万円
1 期末 (2021年 4 月 5 日)	11,976	900		28.8	98.7	148

(注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注 2) 公社債組入比率は新株予約権付社債券（転換社債券）および債券先物を除きます。

(注 3) 当ファンドは、ファンドの運用方針に対して適切な比較指数がないため、ベンチマークおよび参考指数を記載しておりません。



運用経過

基準価額等の推移について



* 分配金再投資基準価額は、分配金 (税込み) を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

* 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります (分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります)。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。

■ 基準価額・騰落率

設定時：10,000円

期末：11,976円 (分配金900円)

騰落率：28.8% (分配金込み)

■ 基準価額の主な変動要因

ジェー・ピー・モルガン・チェース・バンク・エヌ・エイが発行する連動債券 (円建て) を通じて、実質的に米国の株式、リートおよび債券 (米国の債券とは、米国国債、米国投資適格社債、米国ハイイールド債券、米ドル建新興国債券等をいいます。) ならびに金に投資を行った結果、主に米国株式およびリート市場が上昇したことがプラス要因となり、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

米国 ABC 戦略ファンド（5倍コース）

年 月 日	基 準 価 額		公 社 債 率 組 入 比
		騰 落 率	
(期首)2020年10月5日	10,000	—	—
10月末	9,124	△ 8.8	63.1
11月末	11,536	15.4	100.1
12月末	12,534	25.3	98.7
2021年1月末	12,728	27.3	99.5
2月末	11,994	19.9	99.9
3月末	12,032	20.3	98.4
(期末)2021年4月5日	12,876	28.8	98.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

（2020. 10. 5 ~ 2021. 4. 5）

■ 米国株式、米国リート、米国債券および金市況

米国の株式およびリート市場は上昇、債券市場は種別によってまちまち、金価格は下落する展開となりました。

米国株式市場は、当作成期首より、米国大統領選挙結果の不確実性から不安定な値動きとなりましたが、大統領選挙終了後は、選挙結果が明らかになったこと、新型コロナウイルスワクチンの普及、大型経済対策の成立を受けて、堅調な推移となりました。

米国リート市場は、米国大統領選挙前には不安定な値動きとなったものの、当作成期を通して見るとワクチンの普及や大型経済対策の成立を受けた景気回復期待の高まりから、堅調な推移となりました。

米国債券市場は、景気回復期待の高まりからハイイールド債券が堅調な推移となった一方、米国金利が急騰したことで、米国国債や米国投資適格社債は下落しました。米ドル建新興国債券はワクチンの普及や大型経済対策の成立などからスプレッド（国債に対する上乗せ金利）が縮小したものの、金利上昇が重しとなり、当作成期を通して見るとおおむね横ばいとなりました。

金価格は、景気回復期待の高まりから米国金利が急騰したことによって下落しました。

ポートフォリオについて

（2020. 10. 5 ~ 2021. 4. 5）

原則として、Daiwa US ABC Strategy 5X Index の値動きに100%程度連動（連動割合については、原則日次でリバランスされます。）するジェー・ピー・モルガン・チェース・バンク・エヌ・エイが発行する連動債券（円建て）への投資割合を高位に維持しました。

※ Daiwa US ABC Strategy 5X Index は、景気サイクルの局面判断によって米国の株式、リートおよび債券ならびに金の配分比率を調整し、市場リスクが急激に高まった場合には、資産配分比率を切替える指数です。実質的に Daiwa US ABC Strategy Index のおおむね 5 倍相当額の投資を行います。

ベンチマークとの差異について

当ファンドは運用の評価または目標基準となるベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

分配金について

当作成期の1万口当り分配金（税込み）は下記「分配原資の内訳（1万口当り）」の「当期分配金（税込み）」欄をご参照ください。

収益分配金の決定根拠は下記「収益分配金の計算過程（1万口当り）」をご参照ください。

なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2020年10月5日 ～2021年4月5日	
当期分配金（税込み）	(円)	900
対基準価額比率	(%)	6.99
当期の収益	(円)	900
当期の収益以外	(円)	—
翌期繰越分配対象額	(円)	1,975

- (注1) 「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- (注2) 円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- (注3) 当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。

収益分配金の計算過程（1万口当り）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0.00円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	✓ 964.84
(c) 収益調整金	1,911.01
(d) 分配準備積立金	0.00
(e) 当期分配対象額（a + b + c + d）	2,875.86
(f) 分配金	900.00
(g) 翌期繰越分配対象額（e - f）	1,975.86

- (注) ✓を付した該当項目から分配金を計上しています。



今後の運用方針

ジェー・ピー・モルガン・チェース・バンク・エヌ・エイが発行する連動債券（円建て）への投資割合を高位に維持し、実質的に米国の株式、リートおよび債券ならびに金に投資を行い、信託財産の成長をめざします。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当 期 (2020. 10. 5～2021. 4. 5)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	73円	0. 620%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は11, 818円です。
(投 信 会 社)	(26)	(0. 221)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(46)	(0. 386)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(2)	(0. 014)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売 買 委 託 手 数 料	—	—	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
有 価 証 券 取 引 税	—	—	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
そ の 他 費 用	5	0. 038	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0. 035)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0. 004)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0. 000)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	78	0. 659	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

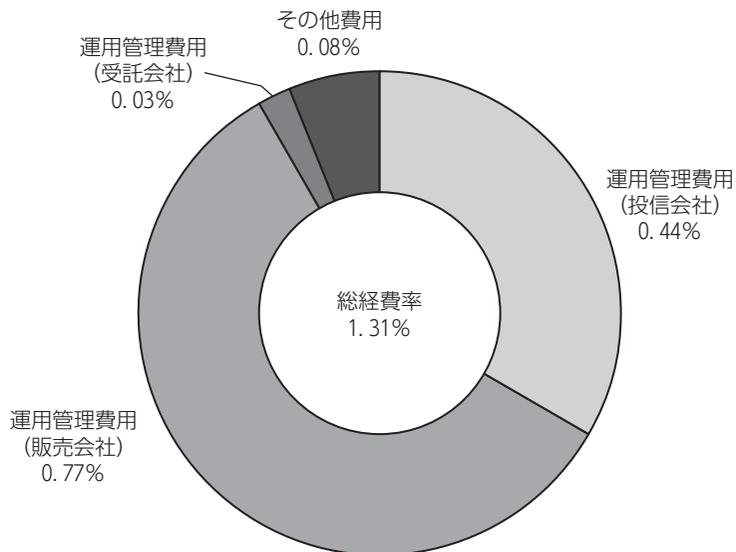
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して 100 を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.31%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
公 社 債

(2020年10月5日から2021年4月5日まで)

		買 付 額	売 付 額
国 内	社債券	千円 215,817	千円 (95,289 ー)

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。
 (注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。
 (注4) 単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄
公 社 債

(2020年10月5日から2021年4月5日まで)

当 期		期 末	
買 付	金 額	売 付	金 額
銘 柄	金 額	銘 柄	金 額
JPMORGAN CHASE BANK NA 2025/10/3 (ユーロ円債)	千円 215,817	JPMORGAN CHASE BANK NA 2025/10/3 (ユーロ円債)	千円 95,289

- (注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■投信会社（自社）による当ファンドの設定・解約および保有状況

設定時保有額	当作成期中 設定額	当作成期中 解約額	当作成期末 保有額	取引の理由
百万円 50	百万円 —	百万円 50	百万円 —	当初設定時における取得とその処分

- (注1) 金額は元本ベース。
 (注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表

(1)国内（邦貨建）公社債（種類別）

作 成 期	当 期			期 末			
	額 面 金 額	評 価 額	組入比率	うちBB格 以下組入 比率	残 存 期 間 別 組 入 比 率		
区 分	千円	千円	%	%	5年以上	2年以上	2年未満
普通社債券	113,000	146,911	98.7	—	—	98.7	—

- (注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。
 (注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。
 (注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(2) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

区 分	当 期		末		
	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
普通社債券	JPMORGAN CHASE BANK NA	— %	113,000 千円	146,911 千円	2025/10/03

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2021年4月5日現在

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
公社債	146,911	90.8
コール・ローン等、その他	14,835	9.2
投資信託財産総額	161,746	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2021年4月5日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	161,746,648円
コール・ローン等	14,835,348
公社債（評価額）	146,911,300
(B) 負債	12,906,364
未払収益分配金	11,185,777
未払解約金	837,314
未払信託報酬	877,497
その他未払費用	5,776
(C) 純資産総額（A－B）	148,840,284
元本	124,286,413
次期繰越損益金	24,553,871
(D) 受益権総口数	124,286,413口
1万口当り基準価額（C/D）	11,976円

* 期首における元本額は50,000,000円、当作成期間中における追加設定元本額は323,705,632円、同解約元本額は249,419,219円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は11,976円です。

■損益の状況

当期 自 2020年10月5日 至 2021年4月5日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	△ 804円
受取利息	1,946
支払利息	△ 2,750
(B) 有価証券売買損益	12,926,490
売買益	34,428,859
売買損	△ 21,502,369
(C) 信託報酬等	△ 934,766
(D) 当期損益金（A+B+C）	11,990,920
(E) 追加信託差損益金	23,748,728
（配当等相当額）	（△ 2,601）
（売買損益相当額）	（ 23,751,329）
(F) 合計（D+E）	35,739,648
(G) 収益分配金	△ 11,185,777
次期繰越損益金（F+G）	24,553,871
追加信託差損益金	23,748,728
（配当等相当額）	（△ 2,601）
（売買損益相当額）	（ 23,751,329）
分配準備積立金	805,947
繰越損益金	△ 804

(注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

(注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	0円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	11,991,724
(c) 収益調整金	23,751,329
(d) 分配準備積立金	0
(e) 当期分配対象額（a+b+c+d）	35,743,053
(f) 分配金	11,185,777
(g) 翌期繰越分配対象額（e-f）	24,557,276
(h) 受益権総口数	124,286,413口

収 益 分 配 金 の お 知 ら せ	
1 万 口 当 り 分 配 金	900円

- 〈分配金再投資コース〉をご利用の方の税引き分配金は、決算日現在の基準価額に基づいて自動的に再投資いたしました。

- ・分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本と同額または個別元本を上回る場合には、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額が普通分配金です。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時における個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。